

AAF NEWS

ご協力いただいたみなさまにAAFの活動をお知らせします

VOL.30

2023
AUTUMN

CONTENTS

NEWS

SITE REPORT

ブッダ・スクールで防球フェンスの設置が完了

屋根の修理は継続中

ブッダ・スクールのラジヤン副校長より

INFORMATION

AAF PROFILE

AAF Asian Architecture Friendship



撮影:畠 拓

ブッダ・スクールの朝礼

NEWS

東京・神戸で「ブッダ・スクール開校20周年展」を開催します

>次ページに詳細を掲載

NEWS

東京・神戸で「ブッダ・スクール開校20周年展」を開催します

AAFが支援するネパール・フィリムのブッダ・スクールが2023年4月に開校20周年を迎えたことを記念して、本年12月に東京、来年1月に神戸で「ブッダ・スクール開校20周年展」を開催します。

AAFの賛助会員で写真家の畠拓さんが昨年現地で撮影した現在の学校やこどもたちの様子を中心に、ブッダ・スクールの20年を振り返る写真展です。

畠さんは彰国社在籍中の2004年に「ヒマラヤに学校を建てるよ！一建築家のボランティア奮闘記」というAAFの学校建設の経緯を記録した書籍の撮影のために初めてブッダ・スクールを訪れ、その後2期工事が完了した2009年、そして便所棟・シャワールーム棟が完成した2022年とこれまで3度フィリムで撮影をしていただいています。

ぜひご来場いただき、ご覧いただければ幸いです。

なお、東京展の最終日にはネパール特産のパシュミナ・ストール等のチャリティ・セールも予定しています。上質な製品をお手頃な価格で提供させていただきますので、こちらもぜひ会場に足を運んでいただき、ご協力いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。売上はすべてブッダ・スクールの建設や環境整備等の支援に使わせていただきます。



ヒマラヤの山中に建つブッダ・スクール(2022年 撮影・畠 拓)

【東京展】

会 場：ギャラリー エー クワッド (Gallery A⁴)

竹中工務店東京本店 1F

(東京メトロ東西線 東陽町 3番出口より徒歩3分)

会 期：2023年12月1日(金)～12月14日(木)

開館時間：10:00～18:00 (最終日～20:00)

休 館 日：土・日・祝日

入 館 料：無料



Gallery A⁴へのアクセスは

こちらのQRコードからご確認ください。→



竹中工務店東京本店(竹中工務店HPより)

【神戸展】

会 場：竹中大工道具館

(神戸市営地下鉄 新神戸 北出口1または2より徒歩3分)

会 期：2024年1月10日(水)～1月28日(日)

開館時間：9:30～16:30 (入館は16:00まで)

休 館 日：月曜日(祝日の場合は翌日)

入 館 料：無料 (常設展見学は別途入館料が必要)



竹中大工道具館へのアクセスは

こちらのQRコードからご確認ください。→



竹中大工道具館(竹中工務店HPより)

SITE REPORT

ブッダ・スクールで防球フェンスの設置が完了

ブッダ・スクールでは敷地の低いレベルの校舎の窓や屋根が、グラウンドでのサッカーやバレーボールの競技中にボールがそれで当たることにより、破損していました。窓にはガラスの代わりに割れにくいアクリル板を採用していたのですが、何度もボールが当たることによりアクリル板も割れ、さらには屋根の石にも影響が出てきていたので、グラウンドに防球フェンスを設置することにし、その工事が本年6月に完了しました。これで生徒たちも安心してボール競技に熱中することができそうです。



グラウンドと校舎の間に設置された防球フェンス

屋根の修理は継続中

一方、この春からスタートした屋根の修理は順次工事を進めており、継続中です。雨漏りがしている屋根は一度屋根の石をすべて下ろして防水シートや野地板の補修を行ってから屋根を葺き直す作業をしています。

現在回廊の屋根の修理がほぼ完了、校舎や食堂の屋根、破損した建具や床の修理等も含めて来年の秋頃までには完了する予定です。



校舎棟屋根の修理の状況

ブッダ・スクールのラジヤン副校長より

ブッダ・スクールの開校当初から教師として赴任し、AAFとの学校側の窓口であるラジヤン副校長より、開校20周年に寄せてメッセージが届きました。ラジヤン副校長は学校運営委員会の主要メンバーであり、教員の意見や保護者の要望などを取りまとめてくれています。また学校の様子や工事の状況をスマートフォンからAAFに配信していただいている。



AAFへの感謝

ブッダ・スクール副校長
ラジヤン・サブコタ

AAFが活動を始める前、私たちの学校はまだ小学校だけで、各クラスの教室も家具もありませんでした。ほとんどの村人は教育を受けておらず、十分な収入源がない人々は、中等教育や高等教育を受ける機会がありませんでしたし、あったとしてもアルガート、ゴルカ、カトマンズなど他の都市に行かなければなりませんでした。

AAFが第一期工事として中等学校までの10教室、職員室、図書室を完成させたのは、車が通ることができる村からフィリムまで歩いて3日かかる頃でした。学校は2003年4月18日、フィリムで開校しました。また、初等教育から中等教育へのレベルアップも行われ、私たちは2005年にS.L.C.（学校教育修了資格試験）の第一期生を送り出しました。昨年はブッダ・スクールから18回目のS.L.C.を受験。これまでに約600人の生徒がS.L.C.に合格し、明るい未来を築きました。そのうちの何人かはネパール政府の職に就き、農村自治体の副議長や区長となり、社会福祉士となりました。これは中等学校になったことの大きな成果です。

AAFが学校建設を支援しなかったら、600人の生徒たちはS.L.C.に合格できなかっただでしょうし、このレベルに達するチャンスもなかったと思います。ネパール政府は、そのような教室や家具を整備する支援をしていませんでした。

AAFは私たちの神様です。もしAAFが学校を建てなかったら、フィリムには今でも中等学校はなかったでしょう。

AAFは教室の建物だけでなく、寄宿舎やトイレ、その他寄宿舎の運営に必要な様々なものの建設も支援してくれています。現在、170人の生徒が寄宿舎に滞在しています。彼らは貧しく、家からも遠い。宿泊と食事は無料です。（食事は政府からの支給） これもAAFのおかげです。

最後に、AAFの素晴らしい貢献に、すべての人がとても喜んでいます。私もAAFにとても感謝しています。今後も更なる支援をお願いしたいです。ありがとうございました。

AAF PROFILE

AAF (Asian Architecture Friendship)

2000年、竹中工務店大阪本店設計部の有志を中心に設立した民間ボランティア団体です。

建築を専門とする職能を活かして、ネパールのフィリムでの学校建設(2003年竣工)を始め、アジア地域の開発途上国における学校等の施設建設支援を中心とする活動を行っています。

設立以来15年間任意団体として活動した後、2015年4月に特定非営利活動法人の認証を取得し、現在に至っています。

AAFの活動と実績

1999.10 竹中工務店設計部有志を中心としたメンバーでネパールを視察

1999.12 ネパールのヒマラヤ山麓の村、フィリムを調査

2000.03 ボランティア団体AAF(Asian Architecture Friendship)を設立、ネパールのフィリムにて学校建設計画をスタート

2001.10 草の根無償資金の供与を受け、フィリムの学校が着工

2003.04 フィリムの学校 'Buddha Primary&Secondary School (ブッダ・スクール)' 竣工

2005.04 「ヒマラヤに学校を建てよう! 建築家のボランティア奮闘記(彰国社)」を出版

2005.07 「AAFのNGO活動—ヒマラヤの学校建設—」展を開催(ギャラリーエーグッド/東京)

2006.04 こども環境学会賞活動奨励賞受賞

2006.08 日本ネパール女性教育協会との提携によるカニヤキャンパス・ポカラ「さくら寮」竣工

2006.10 「パラレル・ニッポン 現代日本建築展1996-2006」(東京写真美術館)に出演

2007.05 日本建築学会賞(業績)受賞

2008.08 フィリムのブッダ・スクール、ポカラのさくら寮がイタリアの建築雑誌'domus'に掲載

2008.08~ 国際巡回展「地球にやさしい建築展」に出演

2009.05 ブッダ・スクールの2期工事である寄宿舎(3棟)と食堂棟、便所棟が竣工

2009.10 ブッダ・スクールが第11回国際石材建築賞を受賞

2010.03 「ヒマラヤの学校建設その後—AAFのNGO活動展vol.2」を開催(ギャラリーエーグッド/東京)

2011.09 UIA2011東京大会第24回世界建築会議にてフィリムの学校プロジェクトを発表

2011.12 ブッダ・スクールに4棟目の寄宿舎が竣工

2013.02 廉價棟が竣工

2013.12 引き続き教員宿舎が着工

2015.02 「ヒマラヤの学校建設15年の軌跡—AAFのNGO活動展vol.3」を開催(ギャラリーエーグッド/東京)

2015.04 AAFが特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を取得

2015.04 ネパール中部で発生した大地震により、フィリムのブッダ・スクールが被災 寄宿舎3棟と工事中の教員宿舎の壁が崩れ、修復不能な被害を受ける

2015.09 ブッダ・スクールの被災状況について現地調査を実施

2016.01 地震で被災した寄宿舎の再建工事に着手

2016.04 1棟目の寄宿舎の再建工事が完了

2016.07 自由都市・堺 平和貢献賞受賞

2016.07 2棟目の寄宿舎の再建工事が完了

2017.03 3棟目の寄宿舎の再建工事が完了

2018.09 5棟目の寄宿舎が竣工

2019.06 地震で被災した便所棟の再建工事が完了

ブッダ・スクールの震災復興事業が終了する

2021.03 ブッダ・スクールでコンピュータールーム棟が竣工

2022.03 AAFが認定NPO法人となる

2022.09 便所棟、シャワールーム棟が竣工

INFORMATION

AAFの2024年カレンダーができました

2024年のAAFカレンダーができました。

ご希望の方は1口1000円の寄付+送料(下記参照)をお願いいたします。寄付1口につき、カレンダーを1部お送りさせていただきます。

例年卓上型のCDケース入りのカレンダーをお届けしていましたが、環境に配慮しプラスチックごみを少しでも削減するため、一昨年からはカレンダー本体のみのご提供とさせていただいております。すでに以前のAAFカレンダーをお持ちの方はケースを再利用していただくよう、お願いいたします。ケースをお持ちでない方は申込時に「ケース希望」とお知らせいただければお送りさせていただきます。どうぞ趣旨をご理解の上、ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



本体サイズ11.9cm×13.8cm×0.3cm



>>> 申込方法①: AAF公式サイトのカレンダー

申込ページ(下記URLもしくは右のQRコード)からお申込みください

<https://aafjpn.org/contribution/calendar2024/>

>>> 申込方法②: ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「カレンダー希望」と記入の上、寄付金(1口1000円)と送料をお振込みください(記入がない場合は通常の寄付扱いとなります)

※送料/1~2口:200円 3~5口:250円 6~10口:350円
11口以上:400円 ケース希望の場合は1個につき+50円

AAFの賛助会員を募集しています

>>> 入会方法

ゆうちょ銀行払込取扱票の通信欄に「入会希望」とご記入の上、郵便振替にて下記の会費をお振込ください

>>> 会費

一般賛助会員: 1口 5,000円(年額)

法人賛助会員: 1口50,000円(年額)

ゆうちょ銀行払込取扱票による送金は下記口座にお願いいたします

>>> 口座番号: 00910-0-64819

>>> 加入者名: AAF基金

※払込取扱票には住所・氏名・電話番号を必ず記入してください

※電子メールをご利用可能な方はE-mailアドレスを併記ください

※個人情報はAAF基金運用の目的以外で使用いたしません

編集後記

畠さんが空から眺めた写真をたくさん撮ってきてくださいました。子どもたちの生き生きした動きをよりダイナミックに感じることができワクワクします。T

